配当 学年
 3回生以上
 単位数
 2
 開講年度・ 開講期
 2017・ 後期
 曜時限
 水5
 授業 形態
 特殊講義 言語
 日本語

題目 撮初期ウパニシャッド研究

[授業の概要・目的]

最初期のウパニシャッドである『ジャイミニーヤ・ウパニシャッド・ブラーフマナ』から重要な箇所を選んで内容を検討するとともに、それらの箇所の思想史上の意義について考察する。

[到達目標]

最古のウパニシャッドを精読することによって、初期散文ウパニシャッドの文体に習熟するとともに、ウパニシャッドという文献群がどのような思想史の流れの中で誕生したかについての理解を深める。

[授業計画と内容]

第1回、『ジャイミニーヤ・ウパニシャッド・ブラーフマナ』のテキスト、内容、研究史を概観する。

第2回~第14回 テキストを精読しながら内容を検討する。

|第15回 検討箇所のまとめを行うとともに、この文献についての総括を行う。

[履修要件]

サンスクリット基礎文法の既習者

「成績評価の方法・観点及び達成度」

平常点による。評価に関しては出席を重視し、理解度と積極性を加味する。

[教科書]

教材を授業時に配布する。

[参考書等]

(参考書)

授業中に紹介する

[授業外学習(予習・復習)等]

予習を必要とする。

(その他(オフィスアワー等))

オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。